



ぺんぎんぐみだより



令和7年 9月 29日
天沼保育園 ペんぎん組
9月号

朝夕には秋らしい風が吹き、少しずつ過ごしやすいい日が増えてきている今日この頃。戸外遊びも心地よく遊べるようになってきたら少人数での園外活動も予定しております。今秋はたくさん身体を動かしてたくさん食事をする、そういった秋になるといいなと思いながら日々を過ごしています。

最近のぺんぎん組の子どもたちはお休みの日やご家庭であったことを嬉しそうに話す姿が増えてきています。子どもたち同士で盛り上がり、話題であがったことが遊びへと発展することもあります。今回のおたよりでは子どもたちの話から遊びへと発展した場面を紹介したいと思います。

夏の思い出を遊びに



8月、9月とお祭りに行くご家庭も多かったようで、クラス内ではお祭りについての話題がしばしばあがるがありました。初めは子どもたちのリクエストに保育者が応え、保育者が開く屋台やさんなどを行って遊んでいましたが、ある日一人の子が「お神輿はわっしょいするものなんだよ」「保育園ではわっしょいできる？」と話していました。その日は園庭遊びをしていて、「保育園でお神輿するならどれでしょうか」と問いただけると「これをつくろうかな」とマルチパーツなどで作る姿がありました。また別の日には「お部屋でもお神輿したいな」と話題にあがり、保育者が段ボールや折り紙、クレヨンなどを準備すると子どもたちなりのお神輿作りがスタート。糊を使用していたので、「乾くまで待っててね」と話していたのですが「早くわっしょいしたい」と話す姿があったので、そのまま園内を練り歩き、各部屋に回りました。その日は園内に元気な掛け声が響き渡り、より一層お祭り感満載な1日でした。

今回の遊びを受けて、日々過ごす中で子どもたちが楽しかった経験を思い出す力が養われていることや、イメージしたものを自分たちなりに表現したり、みんなと協力をする楽しさ、達成感を味わったりしているように感じました。園での生活が自分で体験したこと、経験したことを自由に表現できる場でありたいなと思うと同時に子どもたちの自由な発想を担任も一緒に楽しんでいきたいなと思っております。



お神輿製作
ちぎり絵やお絵描きの
装飾に夢中♪



園庭での様子

自分の体ほどあるマルチパーツ
を一生懸命に運んでいました。



園内練り歩き

園内にはみんなの元気な「わっしょい」が響き渡っていました。

クラスからのお願い



・園だよりでもお知らせをしていますが、園内にご家庭の玩具などを持ち込むことは紛失や子ども同士のトラブルを避けるためご遠慮ください。ご自宅から出る際にお子様が出ていなくなる気持ちも十分に理解できるため、もし園にお持ちになったとしてもお子様を預けた後には保護者の方が持ち帰るようお願いいたします。

・お子様の成長に伴い、衣服の着脱を自ら行う姿がよく見られるようになってきています。これからの時期、戸外活動や運動遊びが増え、汗をかくことが予想されます。その際に衣服が小さいと脱ぎ着が難しいことがありますので、少しゆとりのある衣服をご用意いただき、お子様の“自分でできた”という自信へと繋げていきたいなと思っております。ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。